



2015-16 年度 R I のテーマ「世界へのプレゼントになろう」

R I 会長 K. R. ラビンドラン (Be a gift to the world)

八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

●ガバナー 鈴木 唯司 ●会長 伊藤 斉 ●幹事 吉田 立盛 ●コミュニケーション委員長 三浦 晃

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2015/

第 1959 回 例会 記録

《フリートーキング例会》

2015 年 12 月 24 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1391



平光 S A A

四つの反省

- 1) 真実だったか どうか
- 2) みんなに公平だったか
- 3) 好意と友情を深めたか
- 4) みんなのためになったか どうか



清川職業奉仕副委員長

《会長要件》伊藤会長



2015-2016 年度上期、最終例会です。この半年、皆様方のお力添えで何とか乗り切ることが出来ました、ご協力ありがとうございました。残る半年は長嶺ガバナー年度へ向けてますます忙しくなりそうですが、これまで以上のご支援をお願い致します。

先週のクリスマス家族例会には沢山の会員とご家族の皆様に参加していただきとても楽しい夜を過ごすことが出来ました。五戸クラブの皆さん、八高インターアクトの皆さんも楽しんで頂けたのではないかと思います。天使の声合唱団のメンバーをはじめ会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

12 月 20 日に財団のセミナーが青森であり出席してまいりました。当クラブからは、地区の財団委員長の長嶺さんと、補助金委員長の熊谷さんも主催者側として参加されていましたが、私は幹事として 2 年、クラブの財団委員長として 1 年、そしてクラブ会長として 1 年の 4 年間にわたり結構な回数出席しています。主催者側としては当日の内容をクラブに伝達して下さいとの事でしたが、当クラブは 11 月の財団担当例会で小原委員長と熊谷さんが詳しく説明して下さいだったので、取り立ててお話しする事はありませんが、要するに財団は寄付するだけの一步通行ではなく、三年後に補助金として戻ってきます。その寄付を使って地区としてはこのような事をしていくし、皆さんも色々なことが出来るので活用して下さいという事です。また、地区補助金を使って地区では奨学生を募集していますので推薦したい方がいらっしゃいましたらご連絡ください。詳しい事はガバナー月信の 1 月号か 2 月号に掲載されると思いますのでご覧になっていただきたいと思います。地区補助金に関する手続きなどは意外に大変なので、来年 3 月の財団のセミナーには次年度の方々が出席して勉強なさることをお勧めします。

さて、今日はクリスマスイブです。皆様にプレゼントではありませんが、一つうれしい報告があります。体調を崩されて 12 月いっぱい退会予定だった

《出席報告》大橋委員長



正会員数 47 名。本日の出席は免除会員 4 名を含む 24 名。出席率 56%です。前々回の例会はメーキャップ 2 名、出席率 67%でした。青森でもインフルエンザの会員が出始めたと言う事ですので、健康第一で、来年もよろしくお祈りします。

西村会員が、引き続きロータリーの仲間として活動して下さる事になりました。ある会合でばったり会った三川会員が声を掛けて下さり、西村会員も体調が少し良くなったとの事で、気持ちを改めて 1 月 7 日の新年互礼例会から出席しますとの事でした。西村会員の笑顔にまた会えるかと思うと、自然に顔がほころびます。

年度初めの会長方針の 1 番目に、12 月末日までに会員純増 5 名を目指しますと書きましたが、残念ながら純増 3 名で年を越す事になりそうです。何人もの会員の方が、たくさんの方に声を掛けて下さっていますが、なかなか思う様にはいかないようです。会員増強は地区としても大きな課題の一つです。引き続きよろしくお祈り致します。

《マルチプルポールハリスフェロー》



小原会員

《幹事報告》吉田立盛幹事

・第 5 回日台ロータリー親善会議の案内が届いています。来年の 6 月 5 日、石川県で行われます。

・例会変更のお知らせです、八戸 RC 1 月 13 日 (水) 時間場所変更です。



- ・八戸学院光星高校よりクリスマスのメッセージカードが届いています。
- ・ザ・ロータリアン誌が届いています。

《ニコニコボックス》吉田賢治委員長

伊藤会長：2015-16 年度上期、皆様ありがとうございました。下期もよろしくお願ひします。三浦さん、いつも写真ありがとうございます。



橋本会員：クリスマス会ありがとうございました、写真ありがとうございます。

赤穂会員：三浦さん写真ありがとうございます。

大澤会員：クリスマス会の写真ありがとうございます。

小原会員：本年は大変お世話になりました、新年もよろしくお願ひ致します。三浦さん、写真ありがとうございます。

熊谷会員：三浦さん写真ありがとうございます。皆様良いお年を!!

平光会員：三浦さん写真ありがとうございます。クリスマス家族例会ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

清川会員：みなさん今年もいろいろとありがとうございました。

《コミュニケーション委員会》三浦晃委員長

ロータリーの友 1 月号の御紹介をいたします。1 月は職業奉仕月間と言う事で横組みの 8P から記事が載っていますのでご覧になってください。タテ組みの 4P に「挑戦 二戸から世界へ」と言う記事がありますが、これは二戸にある酒蔵の「南部美人」の紹介が載っています。この久慈酒店はお父さんはロータリアンですが今の社長はまだロータリアンではありませんが、是非読んでみてください。ヨコ組みの 9P に「わがまち そしてロータリー」に栃木県足利市の記事が載っています。蛇足ですが私の妻の父方が足利尊氏の子孫で



お墓は九州にあるのですが、足利繋がりでご縁がありますので皆さんも読んでみてください。

《フリートーキング》伊藤会長

フリートーキング例会と言う事で皆様にご歓談していただくつもりでしたが、先週の「天使の声合唱団」に刺激を受けまして、少しお時間を頂いてお話をさせていただきます。以前皆様に、学生時代に演劇をしていたこととお話したことがあります、所属していたクラブが「劇団黒百合」といいます。クラブを作った方に名前の由来を聞いたところ黒百合の花言葉から付けたと言う事でした。黒百合の花言葉は「愛」や「恋」で、これはアイヌの伝説から来ているようで、好きな人のそばに気づかれないようにそっと黒百合を置く、相手が黒百合を手にとると二人は結ばれる、と言うようなお話だったと思いますが、私たち演者と観客の皆さんが一体になるように願って付けたそうです。当時は素直に聞いていましたが今回調べてみたら黒百合には「呪い」とか「復讐」と言う全く正反対の花言葉があり、これは佐々成正と愛妾の話から来ているらしいのですが、私たちの劇団はあくまで「愛」とか「恋」のきれいな方です。好きで入ったクラブではありませんでしたが、学生時代は「ドブプリ」と浸かってしまいました。演劇には発声練習がつきものですが、今日は色々な発声練習がある中から「外郎売りの科白」と言うものを皆さんに聞いていただきたいと思います。「外郎売」というのは歌舞伎の演目にもありますが、初演は二代目の市川團十郎で、今やっているのは十二代の市川團十郎さんが復活させたものだそうです。「外郎売りの科白」というのは、演劇をする人やアナウンサーを目指す人たちが練習に使うもので、結構長いセリフですが、それを今日は皆さんに聞いていただきたいと思います。『外郎売



二代目 市川團十郎 拙者親方と申すは……………ういろうは、いらっしやいませぬか』どうもありがとうございました。

皆様、良いお年を!